

## &lt;報告&gt;

音楽による地方創生の試み（群馬県）  
 ～CD『音泉大国』制作報告～  
**Activating Gumma by Music Activities**  
 ～Report of CD Production “Onsen Taikoku”～

本島 阿佐子  
**MOTOJIMA Asako**

温泉地を中心にふるさと群馬県の地方創生のために地域と密接に繋がるグラスルーツ的な音楽活動を試みた。具体的には、温泉地に直接赴き、その土地の持つエネルギーからインスピレーションを得て創作活動を行い、地域のコミュニティのために演奏活動を行う一方で、コロナによる経済的窮地におかれた温泉地の観光促進となるような、インターネットによる全国配信の音楽活動も同時に開始した。なお、これら現地での録音および演奏活動は、コンピュータを駆使した最小な機動力を確保したことで可能とした。一番小さな編成はヴォーカルとコンピュータ・マン્યユレーター（操作者）の2名、ピアノがなくてもどこでもコンサートを実施できる「出前演奏編成」により、『音泉大国』の楽曲をベースに全国で群馬をアピールする音楽活動を行う。

キーワード：地域創生, 温泉, 童謡唱歌, 地産地消, エコシステム

群馬県は北西東の3方位を山に囲まれ、利根川を源から運ぶ自然豊かな美しい土地である。その大地のパワーは地表に溢れて、多くの名湯をもたらしている。江戸時代から湯治場として栄えた歴史をもつ伊香保、草津、万座温泉をはじめ、四万、水上温泉を加えた5つの温泉は全国的に有名だ。そんな温泉地での楽しみは身体を癒すお湯そのものの質（効能）はもちろんのこと、滞在先の宿での食事や自然の風景、情緒ある街の景観であるが、草津節の民謡に見られるように、古くからエンターテインメント的文化を育んできたことも見逃せない。<sup>(1)</sup>

2020年春のコロナ禍による本学のリモート授業を地元高崎市で行ったが、閉塞的になっていく社会、不安な未来に押し潰れそうになる非常事態の中でも、ふるさとの自然は変わらず穏やかで、心癒された。その際、群馬の良さを再発見したが、その一方では、温泉を中心とする群馬の観光地は外出自粛による経済的窮地におかれていた。歴史あるエンターテインメントの火を絶やさぬためにも、音楽で群馬の温泉地を応援したいと考え、CD制作を企画した。

## 1. 楽曲について

CD『音泉大国』は、外出自粛で温泉に出掛けられない人のためにも、温泉地の雰囲気切身に感じられるような、リラックスした居心地の良いサウンドを目指した。現代のコンピュータを駆使した音源と、伝統的音楽の要素を自然な形で融合させ、クラシック音楽から童謡唱歌、昭和モダンなジャズのリズムとコード進行によるものまで多彩な音楽を取り入れた。歌唱においてはクラシカルな発声を超えて歌うことを試みた。コーラスによる多重録音も全て本島の声による。収録曲14曲のうち、半分の7曲はオリジナル（作曲：富田芳正／作詞：本島）であり、温泉地を実際に訪れ、その土地、自然からインスピレーションを得て制作した。残りの半分は日本人の心のふるさとである民謡や童謡の名曲を現代風にアレンジしたものである（編曲：富田芳正）。

### 1-1 CD『音泉大国』収録曲

1. いい湯だな 作詞：永六輔 作曲：いずみたく

2. 万座温泉～Blow In The Sky 作詞：本島阿佐子／富田芳正（英語） 作曲：富田芳正
3. 草津温泉～Smoke On The Water 群馬地方民謡
4. 四万温泉～四万ブルー 作詞：本島阿佐子 作曲：富田芳正
5. FURUSATO～うさぎ追いしかの山 作詞：高野辰之 作曲：岡野貞一
6. 水上温泉～谷川岳レクイエム 作詞：本島阿佐子 作曲：富田芳正
7. ゆりかごのうた 作詞：北原白秋 作曲：草川信
8. あんぽんたん 作詞：本島阿佐子 作曲：富田芳正
9. さくら さくら 日本古謡
10. フルムーン・セレナーデ 作詞：本島阿佐子 作曲：富田芳正
11. 尾瀬～夏の思い出 作詞：江間章子 作曲：中田喜直
12. 伊香保温泉～夜更の石段街 作詞：本島阿佐子 作曲：富田芳正
13. My Favorite Things 作詞：オスカー・ハマースタインⅡ 作曲：リチャード・ロジャーズ
14. 大きな空 作詞：本島阿佐子 作曲：富田芳正

(\* 2, 4, 6, 8, 10, 12, 14はオリジナル)

## 1-2 曲目解説

### 1) いい湯だな

原曲は男声コーラス・グループ「デューク・エイセス」が群馬県のご当地ソングとして1966年にリリースしたものの。その後、ザ・ドリフターズが全国版ご当地ソングに歌詞を変えてカバーし、「8時だヨ！全員集合」のエンディングテーマとして国民的に大ヒットさせたため、ドリフバージョンの方が有名になった。そのため、この曲の歌詞は草津温泉、伊香保温泉、水上温泉、万座温泉を歌った「群馬の名湯」がオリジナルであるということを知った。このことを今一度、全国に広く知らしめたいという願いを込めた。

### 2) 万座温泉～Blow In The Sky (オリジナル)

万座温泉は群馬の西端、長野県との県境の標高1,800mに位置する、まさに天空の温泉である。<sup>(2)</sup> 昼間は紺碧の空、夜間は満天の星を眺めながら、何の遮蔽物もない野趣溢れる露天風呂を楽しむことができる。露天風呂に浸かりながら上空を見上げると、まるで手を伸ばしたら届きそうなくらいに低空をエアラインの旅客機が飛行機雲を曳きながら行き交うのが見えた。「青空の抜ける大空に向かってトランペット吹き鳴らそう。心よ、あの飛行機のように自由に大空を羽ばたけ！」と希望を歌詞に込めた。

### 3) 草津温泉～Smoke On The Water

群馬県を代表する民謡《草津節》をエリック・サティの名曲《ジムノペディ》と融合させてアレンジし、さらに、ロックの名曲《Smoke On The Water》のイントロのギターリフで湯煙の立ち登る草津名物・湯畑の光景を表現、思わずにやりとするユーモアも注入した。エリック・サティのモチーフは、彼の提唱する「家具の音楽」＝「ただそこに存在して何も主張せず淡々と流れて行く響き」と草津温泉の湯畑に渾々と途絶えることなく湧く水の響きに共通点を見出したからである。フランス音楽を得意とする山内のり子（本学准教授、共同研究者）のピアノは短いフレーズの中に、このアンニュイかつ居心地の良い煙と水のたたずまいを見事に具現化している。

### 4) 四万温泉～四万ブルー (オリジナル)

四万温泉は文豪太宰治が愛した名湯である。吉永小百合のCMで知られる奥四万湖は、「四万ブルー」と呼ば

れる鮮烈なブルーの湖水を湛え、季節と天候によっては沖縄のエメラルドグリーンに匹敵するようなグリーンにも変化する。イントロからエンディングまで、たった一つのコードパターンをミニマルミュージック的に繰り返す中に、季節と時間によって様々変化する光の移ろいを表現した。「むかしむかし、湖の底に住む水の精が人間を愛してしまった。地上に向けられた、叶わぬ恋の涙とため息は長い時間<sup>と</sup>をかけて天まで届き、彼女の想いは光となって成就した。愛の光は湖を満たし、今も雪解けの湖面に美しいコバルトブルーを奏でる。」新緑とコバルトブルーのコントラストを眺めていたら、御伽噺のようなストーリーが浮かんだ。

#### 5) FURUSATO ～うさぎ追いかの山

日本人の心に滲み入る名曲中の名曲《故郷》。原曲はスロウワルツのバラードだが、軽快なリズムとジャズの和声、そして、本島自身の多重録音による迫力のコーラスでエンディングに向かって盛り上がり、現代都会版《FURUSATO》を目指した。

#### 6) 水上温泉～谷川岳レクイエム（オリジナル）

豊潤な水を湛える利根川と雄大な谷川岳の素晴らしい景観に恵まれる水上のスケールは「温泉」という定義では語り尽くせない。大自然はしかし、時に猛威を振るって登山客に厳しい試練も与え、美しいだけではない自然と人の生命との壮絶な物語が存在する。それらの魂を感じた時、この「レクイエム＝鎮魂歌<sup>ちんこんか</sup>」は生まれた。ソプラノ独唱とピアノ伴奏というオーソドックスなアレンジもこの自然に対する畏敬の念から発想した。悲しみを湛えた山内のピアノの流れが淡々と魂に響く。コーダに流れる激流の音は2020年6月に谷川岳一ノ倉沢で録音した水流の音であるが、同年秋の台風による土石流で沢の水流は消え、この水音はもはや聞くことができない。奇しくも、貴重な録音となった。「山頂の空高くを鳥は飛ぶ。あれは谷川岳を愛したあの子の魂。今もあの山を焦がれて舞う。戻っておいで母のもとへ。その魂を抱きしめて母は祈り続ける。永遠に、いつまでも。」

#### 7) ゆりかごのうた

北原白秋作詞、草川信作曲の大正10年（1921年）発表の童謡である。「大人のためのゆりかご」とはなんだろうと想いを巡らした時、洋上に浮かぶ豪華客船のイメージが浮かんだ。同時に、処女航海が最後の旅となってしまったタイタニック号が脳裏をかすめた。ハービー・ハンコックの名曲《Maiden Voyage（処女航海）》のオマージュとして歌い上げる、ウッドベースとパーカッションが醸し出すクールなリズムに乗ったヴォーカルの描く、文豪白秋の水墨画のような詩の世界はまさに Japan Jazz である。

#### 8) あんぽんたん（オリジナル）

「あんぽんたん」の語源は「阿呆」「あほんだら」と言われる。母が3年前に認知症を発症してから自分のことを「あんぽんたんになってごめんね、可愛いあんぽんたんになるから許してね」と何度も謝る姿に「みんなあなたを愛しているから大丈夫」と答えたくて作った詩。ほとんど母の言葉をそのまま引用している。楽曲は「あんぽんたん」という響きがフランス語を思わせるところがあり、シャンソン風のメロディーに仕上げたことから、名曲《枯葉》へのオマージュとしてコード進行を引用した。

#### 9) さくら さくら

日本人なら誰もが知っている古典歌曲《さくら さくら》をフリージャズ風 Piano Trio + Trumpet のカルテットと、正統派ソプラノ独唱のコラボレーションにしたアバンギャルドなアレンジ。高崎城跡の夜桜が濠の水面に映るイメージを表現した。ジャズピアノとソプラノ独唱が日本のメロディーを得て NEO 和テイストを狙う。

## 10) フルムーン・セレナーデ (オリジナル)

見上げた夜空に大きく浮かぶ満月を見てこの曲のインスピレーションを得た。イントロに《ムーンライト・セレナーデ》を引用した時点でこの曲のタイトルが出来上がった。間奏にはドビュッシーの《月の光》の旋律を引用し、月夜の世界観を演出した。「長く連れ添った夫が満月の天に召された。朴訥で気が利かないあの人ではでも、家族思いの心優しい人だった。面と向かって言えなかった言葉、お月さまになったあの人に今、語りかける。」昭和の父母世代のお見合い夫婦をイメージした。相方に一度は素直に「愛してる」と言いましょ、とメッセージを込めた。

## 11) 尾瀬～夏の思い出

中田喜直作曲、江間章子作詞のこの曲によって尾瀬の知名度は高まった。しかし、その入り口が群馬県片品村にあることを知っている人は少ない。2020年7月に尾瀬を訪れた際に、多くのブラジル系観光客に出会い、意外に思ったが、群馬県でいちばん小さい大泉町には人口の5分の1にあたるブラジル人が移住し、「日本のブラジル」と呼ばれていることを思い出し、腑に落ちた。この大泉町のブラジル系の人たちとの尾瀬での夏の思い出が、ラテン風アレンジに結びついた。

## 12) 伊香保温泉～夜更の石段街 (オリジナル)

伊香保温泉のシンボル石段街はどこかパリのモンマルトルの石段を彷彿とさせる。1番がフランス語の歌詞となった所以である。「レスカリエ・ドゥ・ミニユイ」とは「真夜中の石段」と言う意味。伊香保の石段街を真夜中に散策すると、重力と傾斜を生かした源泉の自然分配システムの流体音が聴こえる。竹久夢二、徳富蘆花、夏目漱石、萩原朔太郎など、多くの文人に愛されたこの街は歴史を重ねた独特の香りを醸し出す。夜を彩る灯りに照らし出された女の横顔、匂い立つ色気にハッとする。「めくるめく官能の夜、夜中の石段を流れる水（源泉）の音を聞きながら囁かれる愛の言葉。あれは昔々のたった一夜の恋物語。そして今でも耳に残る愛のため息。」夢二の美人画がオーバーラップした。

## 13) My Favorite Things

原典は、ミュージカル映画『サウンド・オブ・ミュージック』の挿入歌だが、ジャズの巨人、ジョン・コルトレーンの名演奏でも知られている。今では、多くの人がJR東海の「そうだ！京都へ行こう」CMソングとして認知している。東京から群馬県随一の都市・高崎まで新幹線で僅か50分。高崎からは群馬のほとんどの温泉や観光地に簡単に日帰りすることができる。首都圏の多くの人々を群馬へと誘う願いを込めて「あ、群馬が呼んでる！」

## 14) 大きな空 (オリジナル)

群馬県高崎市の観音山は丘の頂上に白衣観音像が立つ。JR高崎駅から近い利便な地で、小高い丘でありながらも山頂からは赤城山、榛名山、妙義山の上毛三山、遠くは、谷川岳、浅間山、八ヶ岳、武尊山などの山々を広く臨むこともできる。この曲は、本島が2020年にリリースした武満徹ポップス集CD『うたうだけ』の収録曲「小さな空」にインスパイアされて作られた小品である。辛い経験をした大切な友人、コロナ禍のやり切れない鬱々とした思い、母の不安と憂いなど、不安を抱える全ての人に贈りたいと想いを込めた。「終わりのない悲しみ、孤独で苦しい夜。でも大丈夫。きっと明日は来る。あなたは一人じゃない。」観音様も見守っている。

## 1-3 制作方法

録音機材を MacBook Pro 16とシーケンサーのLogicの内蔵音源のみに限定したミニマム録音環境にし、その

まま群馬の各温泉地に搬入して、旅館の部屋でスタジオと同じ環境を構築し、ヘッドホンモニターにより楽曲を制作した。実際に訪れた温泉は草津温泉、伊香保温泉、水上温泉、万座温泉、四万温泉である。

これらの温泉地の持つ特徴などを映像収録で可視化することと、現地の自然環境や温泉に身を任せて毛穴を開き、細胞で感じることによるインスピレーションで楽曲構築のイメージが浮かんだ。

#### 制作方法具体例

##### 1) 仮メロディーから作詞、本番のヴォーカル・トラックのレコーディングへのシームレスな制作

今回のレコーディングにおける楽曲制作の一つの特徴は、作詞作曲の時点で制作したデモトラックに仮のメロディーを録音し、作詞をしながら同時並行してアレンジを進めていく手法である。これにより作詞、作曲を行うのと同時に並行して伴奏パートのアレンジやコーラスアレンジを進めていくことができた。その過程でメロディーが変化することや、歌詞が変わることも多々あった。その結果、声楽表現と作詞、作曲、編曲が渾然一体となった制作プロセスを進めることができ、それによって表現の幅も広がった。

##### 2) 複数言語による作詞と声楽表現

今回新たに制作したオリジナル曲においては、1 番の歌詞を外国語(英語, 仏語), 2 番の歌詞を日本語とした。1 番でその楽曲の持つスタイルと雰囲気をも提示、2 番では歌詞の意味を分かり易く、聴衆に想いを伝えたいと考えたからである。日本人の心にはやはり日本語が響く。

##### 3) ヴォーカル・パートの複数のダブリング

曲によってはリードヴォーカルやコーラスを複数トラックでダブルにして微妙なピッチのずれによる豊かな音場感を醸し出す手法を用いている。これはコンピュータによるレコーディングならではの手法で、場合によっては同一のフレーズに関しては一度の録音を別の部分で重複して用いている場合もある。

##### 4) ヴォーカル・トラックとシンセサイザーのユニゾンによる音色のバリエーション

本作品においてリードヴォーカル部分に別の楽器音をダブらせてユニゾンで演奏しつつも、一つずつのトラックが分離して聴こえないような手法を用いている部分もある。この場合、先にシンセサイザー・パートを録音する場合と、その逆で先にヴォーカル・パートを録音して、後から楽器パートをダビングしている場合の両方がある。

##### 5) コーラス・パートをアレンジと同時進行

本作品において鍵盤楽器やギターなどのコード楽器を一切用いないで、コード進行の提示をコーラス・パートのみで行っている楽曲もある。その場合、全てのコーラス・アレンジが完成してから各パートをレコーディングするのではなく、楽曲の部分部分で縦方向のハーモニーを構築し、それを別の部分にもコピーする手法で全体のコーラス・アレンジを完成させていく手法を多く用いている。結果的に、スコア（総譜）は全く存在しない形でレコーディングが進んでいくことが多かった。

##### 6) 「さくら さくら」は、完全に無伴奏、かつテンポも全編ルパートという独唱に対して、後付けでピアノ、ベース、ドラム、トランペットのフリージャズ風の伴奏を各パート毎に逐次ダビングして完成させた。コンピュータでレコーディングしたメリットを最大限に生かして、全てのパートはアレンジャーが一人で MIDI キーボードで演奏しているにもかかわらず、全パートが同時録音をしたようにタイミングが合っている。最終的なヴォー



カル・パートは全ての楽器トラックをレコーディングし終えてから再度入れ替えたが、その際には譜面ではなく Mac のシーケンサーソフト Logic の画面に表示された波形をワイヤレスでミラリングして譜面台の上に置いた iPad に表示させて、タイミングを合わせるという手法でレコーディングした。この手法を用いれば、即興的に演奏された歌曲を後からアレンジして伴奏を付けるという作曲手法が可能になる。

## 2. 音楽による地方創生の試み：ロングテールを目指したグラスルーツ的活動

物理的制約の少ないインターネットの普及により、個人的な取引（スモール・マーケット）の収益を長く捉えたと大きな収益に繋がるという、ロングテール理論が注目を集めている。<sup>(3)</sup> これを音楽活動に置き換え、地域に密着した形で小さい規模かつ、個人的な繋がりを大切にしたい、長いスパンでの「音楽出前」という軽やかなフットワークの活動で地域を応援する。今後は、インターネットを利用した演奏の動画配信も行う予定である。

### 1) コンサート（ライブ）：「キャパ1,000を1回よりもキャパ10を100回」

ロングテール理論を音楽普及活動に置き換えると、大規模なコンサートをハイリスクで実施するよりも、開催場所に最適化されたミニコンサート在全国津々浦々で展開することで、ノーリスクで大きな普及効果を得ることが期待できる。当たり前と言えばそうなのだが、このように考えることは、私の中で、従来のコンサートの概念を覆すくらい画期的なものであった。キャパ10人の気軽なコンサートを100回行えば、キャパ1,000人の大ホールコンサートを1回やったことと同じ観客動員になるのである。10人の観客は全てコアユーザーと想定されるが、1,000人の観客に対してはそうはいかないであろう。100回コンサートを目標に地域密着型の小さな「出前音泉コンサート」を多く行う活動を開始した。

『音泉大国』は100% コンピュータを活用した音源作りをしたため、一番小さな編成はヴォーカルとコンピュータ・マニピュレーター（操作者）の2名。ピアノがなくてもいつでもどこでもコンサートを実施することが可能である。また、オーケストラ・パート（マイナスイン）を準備できるため、地元で活躍している演奏家を加えてコラボレーションができる。この気軽な「出前演奏編成」により結果的に地元で密着型の聴衆に親しみやすいコンテンツを提供することができ、全国各地で群馬をアピールする地方創生のグラスルーツ的音楽活動となり得る。

### ・事例紹介

道の駅「たくみの里」サマー・コンサート

日時：2022年7月17日（日）

場所：群馬県利根郡みなかみ町 道の駅「たくみの里」

内容：CD『音泉大国』から数曲を演奏。

出演：本島阿佐子、富田芳正（Tp, Gt, Computer）

ゲスト：早崎詩生（ピアノ）

目的：道の駅「たくみの里」に『音泉大国』コーナーを開設することに伴い記念ライブを実施。

地方創生の施策が成功するか否かは、その地域の人々と深くかかわりを持つことが必要不可欠である。

実際にその場所に出向き、コンサートを実施することでより深い絆を深めることができた。

\*同様のライブを群馬県以外でも試験的に実施済みである（2022年8月までに東京、三重、奈良他合計5回）

### 2) 「産地直送ルート」を利用した販売

『音泉大国』はレコード店経由の流通を利用せず、旧来のレコード流通、書籍流通とは異なったルートを産

地直送の食料品や民芸品などを扱う「道の駅」に注目し、販売コーナーを作る展開を開始した。群馬県には32カ所の道の駅が存在するが、最終的には全箇所での展開を目指している。

### 3) 配信

Apple Music, YouTube, amazon, Spotify, LINE MUSIC など世界185ヶ国・55以上のプラットフォームで2022年9月に配信を開始した。また、YouTubeにおいて動画配信も行う（事例：高崎観音山の桜と『大きな空』（2021年3月31日投稿、2022年9月9日現在1,487回視聴）<sup>(4)</sup>）今後も、群馬の風景と共に音楽の動画配信を行い、群馬を訪れたいくなるような観光要素をPRしていく予定である。

### 4) 群馬県との共同PR展開

銀座にある群馬県のアンテナショップ「ぐんまちゃん家」は、首都圏における「群馬県の情報発信の拠点」として、群馬県のPRに取り組んでいる。東京都中央区銀座の一等地に位置することから、国内のみならずインバウンドへの訴求も期待できる。この群馬県のアンテナショップで『音泉大国』の販売許可を得て、コーナー設置に向け、進行中である。

## 3. おわりに

今回取材対象とした群馬県の温泉地のほとんどが過疎化・高齢化の波を受けている。子供の減少により学校は統廃合を繰り返し、最終的には複数の教育機関が廃校に追い込まれている。地方自治体から得た情報によるとこの学校跡地の再利用プランは未だ白紙のものも多くある。しかし、これらの中には、スタジオや宿泊設備を伴った教育施設などへの転用の可能性は大きく、特に音楽等の芸術教育などに適していると考えられる。本学を含めた都内の大学のサテライト・キャンパスや社会人大学の誘致など、今後、産学共同・地域連携の展望を広げたいと願っている。

反面、コロナ禍のもたらしたリモートワークにより、首都「一極集中」の持つデメリットを考える機会を得た人は多く、人口密集地から自然豊かな環境への人口移動の流れが起こり、群馬や長野から都内に新幹線通勤する人は急増している。人のパワーこそエネルギーの源、これを機にこの活動の流れを加速させて、地方創生に勢いをつけたい。

今回、様々な活動を通して、真の意味での「音楽による地方創生」は「地産地消」と「音楽コンテンツのエコシステム（経済循環システム）」であるべきだ、ということにたどり着いた。地方で創作された音楽がその地域の住民によって愛好され、それに刺激されて得られた新たなエネルギーが次世代のクリエイターや演奏家を生み出す原動力となる、その流れが地域の経済や文化を継続的に活性化していく。個々のクリエイターが現地に移住し、現地で得たエネルギーで作品を制作したり、実演活動に取り組む。そして、そのような活動自体の中心を都市部から地方に分散させ、ロングテール理論を実践する。この意識を広めていくためにも、今後も地方自治体や地元のコミュニティーとさらに密に連携を取って情報交換をし、同時に、教育機関にも積極的な音楽のデリバリーをするなど、多方面からのさらなる啓蒙活動を展開していきたいと思う。

### 謝辞

このCDは2021年度国立音楽大学個人研究費（特別支給）の助成を受けて制作しました。

**参考文献**

- (1) 石川理夫 『温泉の日本史』 東京：中央公論新社 2018年 pp. 88-94, p. 232, pp. 239-240
- (2) 石川理夫 『本物の名湯ベスト100』 東京：講談社 2016年 p. 152, 154
- (3) クリス・アンダーソン 『ロングテール』 東京：早川書房 2006年 pp. 39-56, 70-76, 126-160, 225-244

**視聴資料**

- (4) 「大きな空」本島阿佐子 (fontaine record 『音泉大国』 R-2210752)  
<https://youtube.com/watch?v=q1wUcw315V0> (2022年9月9日閲覧)

**参照資料**

- 「ロングテール理論とは」 <https://www.i-nobori.com/media/1389> (2022年8月19日閲覧)



付録 『音泉大国』 歌詞一覧（オリジナルのみ、本島阿佐子 詞）

## 万座温泉～ Blow In The Sky

Close your eyes  
Listen to her  
there is the sound  
inside the Earth  
lots of music like  
Top of the height  
brought you heaven  
Take your horn and breathe  
deep blow in the sky!

はるかな大空  
Blue blue sky  
heaven on Earth  
駆け抜けるメロディー  
響け！ 風に乗り  
さあ！ Blow in the sky

## 四万温泉～ 四万ブルー

Listen to the sound of the lake  
光の四万ブルー  
たたずむ森の静寂  
碧のサイレンスブルー  
雪解けの春  
涙も光に溶け  
透き通る  
深い水底にひそむ  
古い吐息は  
今  
羽ばたいて  
空に抱かれる  
光のハーモニー

Listen to the sound of the lake  
光の四万ブルー  
耳を澄ませばほら  
ひそやかなメロディー  
水の妖精  
愛しいひと想い  
コバルトブルーの  
吐息の歌  
はるかな時を超えて  
今  
空となり水に輝いた  
光のハーモニー

Listen to the sound of the lake  
光の四万ブルー

## 水上温泉～ 谷川岳レクイエム

鳥は風に舞い  
遙か焦がれ飛ぶ  
母の祈りー 永遠の歌  
深く抱かれ  
眠れ

鳥は風に舞い  
遙か焦がれ飛ぶ  
帰ろうふるさと  
こころ焦がれ飛ぶ

## あんぽんたん

あんぽんたん あんぽんたん  
どうしよう  
あんぽんたん

あんぽんたん あんぽんたん  
分からない  
あんぽんたん

あんぽんたんは  
治らない  
仕方ない  
あんぽんたんを  
愛してね  
お願いね  
あんぽんたん

あんぽんたん あんぽんたん  
忘れよう  
あんぽんたん

あんぽんたん あんぽんたん  
可愛くね  
あんぽんたん

あんぽんたんは  
嫌だけど  
悩まない  
あんぽんたんを  
愛してね  
お願いね  
あんぽんたん

あんぽんたん あんぽんたん  
大切な  
あんぽんたん

あんぽんたん あんぽんたん  
大好きよ  
あんぽんたん

フルムーン・セレナーデ

愛し 恋し  
 まんまあるお月さま  
 空のあなたへの  
 ラヴレター  
 甘い言葉など  
 なにもなかった  
 一度くらい  
 言ってもいいのにね  
 一度くらい  
 心を溶かすよな

愛し 恋し  
 まんまあるお月さま  
 空のあなたへの  
 ラヴレター  
 愛しているって  
 言えなかった  
 あなたときた人生  
 ありがとう  
 あなたときた人生  
 宝物

いついつまでも  
 一緒だよね  
 約束した涙を  
 忘れない  
 約束したあの日の  
 お月さま

また会う日まで  
 まんまあるお月さま  
 空のあなたへの  
 ラヴレター  
 空のあなたへの  
 ラヴレター

伊香保温泉～夜更の石段街

Nuit blanche  
 Soupirs d' amour  
 Je me suis souvenu  
 des anciens amours  
 Histoire passée  
 Résonne au lointain  
 la fontaine

眠れぬ夜  
 夢は mon amour  
 彷徨う闇  
 恋のまぼろし  
 いにしへの物語  
 といきためいき  
 フォンテーヌ

眠れぬ夜  
 Soupirs d' amour  
 彷徨う闇  
 Soupirs d' amour  
 恋のまぼろし  
 Soupirs d' amour

大きな空

悲しみは 落ちてくる  
 雲のかけ 泣いている  
 笑う日は 来るのかな  
 苦しきは とけるかな

だいじょうぶ だいじょうぶ  
 雨は いつかあがる  
 だいじょうぶ だいじょうぶ  
 晴れの日 いい天気

せつなくて 震えてる  
 苦しくて 眠れない  
 かみさまは いるのかな  
 天国に いけるかな

だいじょうぶ だいじょうぶ  
 ずっと そばにいるよ  
 だいじょうぶ だいじょうぶ  
 きみは ひとりじゃない

だいじょうぶ だいじょうぶ  
 なみだが でちゃうけど  
 だいじょうぶ だいじょうぶ  
 いっしょに 泣けばいい